

警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。また、スパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のヒートシンクや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、HONDA BENLY110/プロ ('12～)JA09専用です。
※交流点灯のHS1バルブの車種であっても上記適合車種以外には取り付け出来ません。
- バッテリー充電状態の悪い車両、バッテリーを取外した車両、レギュレーターが故障している車両には取り付けしないでください。
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  **マークで示した箇所に必ず付属の導熱用グリスを塗ってください。**
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

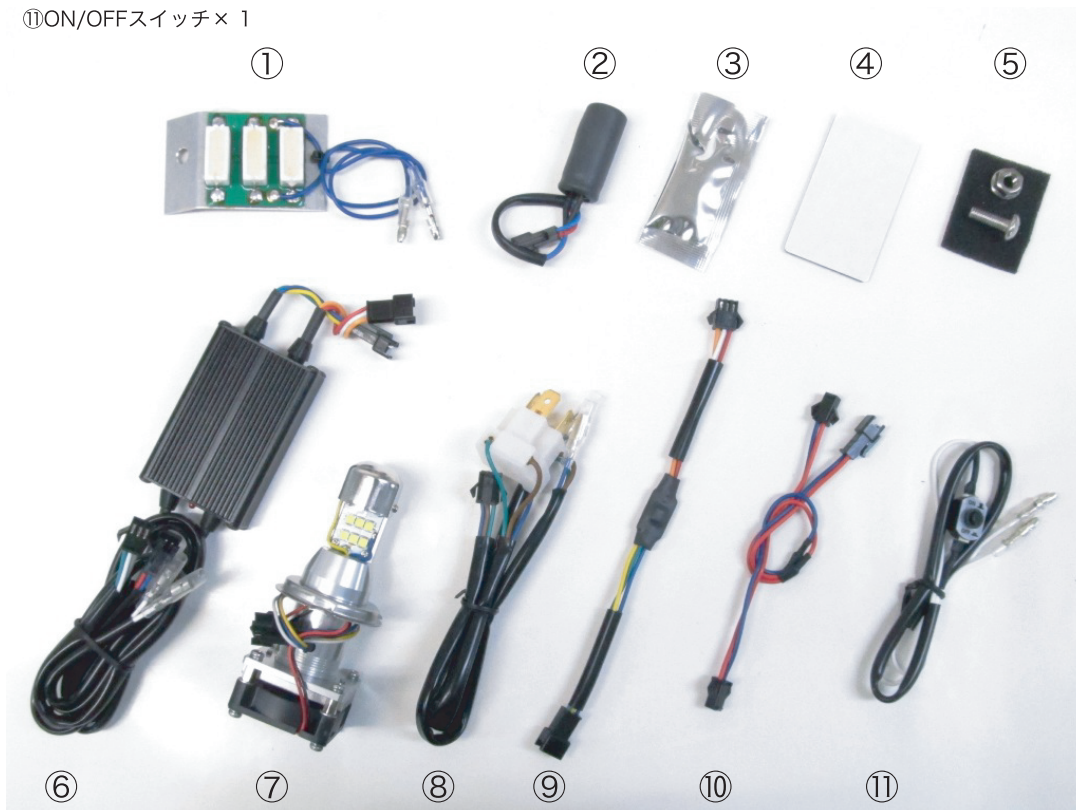
- **長寿命！**
ノーマルのハロゲンバルブはもちろん、H.I.D.より更に長寿命です。
- **省電力設計！**
消費電力は30wですので、一般的なHS1ハロゲンバルブ(12v 35/35w)より省電力です。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え！**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ3個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
ON/OFFスイッチON状態で車両側HiLoスイッチをHiビームへ切り替えると本製品はHi-Lo同時点灯致します。
- **取付け簡単！**
HS1バルブカブラー差し替えで配線が簡単です。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくヒートシンクに伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無く30wのフルパワーで明るい光が持続します。
- **入力電圧変化による光量変化がほとんどない！**
本製品は、入力電圧が1v下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンとなります。電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

仕様

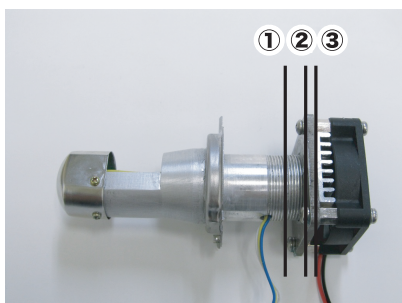
- 定格電AC 12v ● 消費電力…30W(Hiビーム) / 30w(Loビーム) ● 色温度…6000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

構成部品

- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|--------------------------|------------|
| ①抵抗器 × 1 | ②コンデンサー × 1 | ③導熱用グリス × 1 | ④両面テープ × 1 |
| ⑤M6x20ネジ&M6セレートナット × 各1 | ⑥コントローラーユニットDOW-3055Hi-Lo同時用 × 1 | ⑧ヘッドライト接続ハーネス(ベンリイ用) × 1 | |
| ⑦LEDバルブ本体(ファン、ヒートシンク付き) × 1 | ⑨交流用ダイオードハーネス × 1 | ⑩ファン、コンデンサー接続用二又ハーネス × 1 | |
| ⑪ON/OFFスイッチ × 1 | | | |



※重要 LEDバルブの組み付け時のシリコングリスの塗布について



本製品は効率の良い放熱効果を得る為に、メーカー工場より出荷時に左の画像の①～③で示したLEDバルブの各パーツの接合部に、導熱用グリスが塗布されております。

取付け時に導熱用グリスを拭き取ってしまった場合は、必ず付属の導熱用グリスを塗布してください。

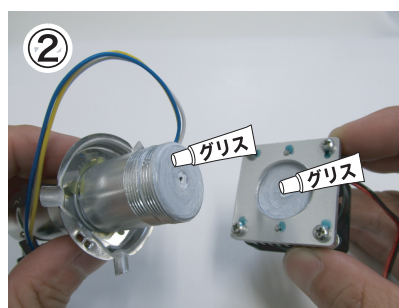
※導熱用グリスが塗られていない状態で点灯は非常に危険です。

LEDバルブの取付け方法

- ① フロントカウル、ヘッドライトを取り外します。
※プロは前かごを先に外します。



- ② LEDバルブからヒートシンク＆ファンを外します。
反時計回りに回転させれば外れます。

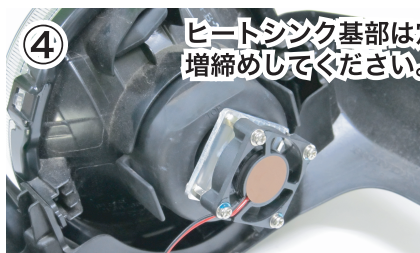


- ③ ノーマルバルブを外してLEDバルブを取り付けます。
ゴムカバーを取付けます。
LEDバルブのコードをゴムカバーの外に出します。



LEDバルブのコードを潰さない様にしてください。
コードが潰れた状態での点灯は発熱して大変危険です。

- ④ ②と逆の手順でヒートシンク＆ファンを取付けます。
組付けネジ部は細目ですので破損には注意してください。
ネジ部はP1mmで板厚3mmですので約3回転絞めこみます。



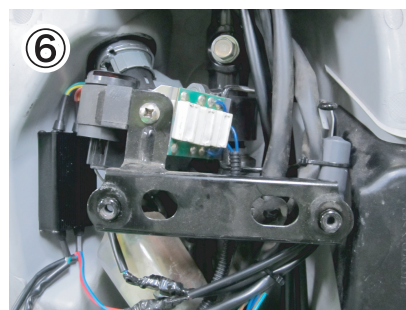
ヒートシンク基盤は定期的に増締めしてください。

ヒートシンク基盤はLEDバルブ本体に密着するまで締め込んでください。

- ⑤ 抵抗器をM6x20ネジとM6セレートナットで
ウインカーリレー付近のステーに取り付けます。



- ⑥ コントローラーユニットはキーシリンダー下の
カバー内側に貼付けます。

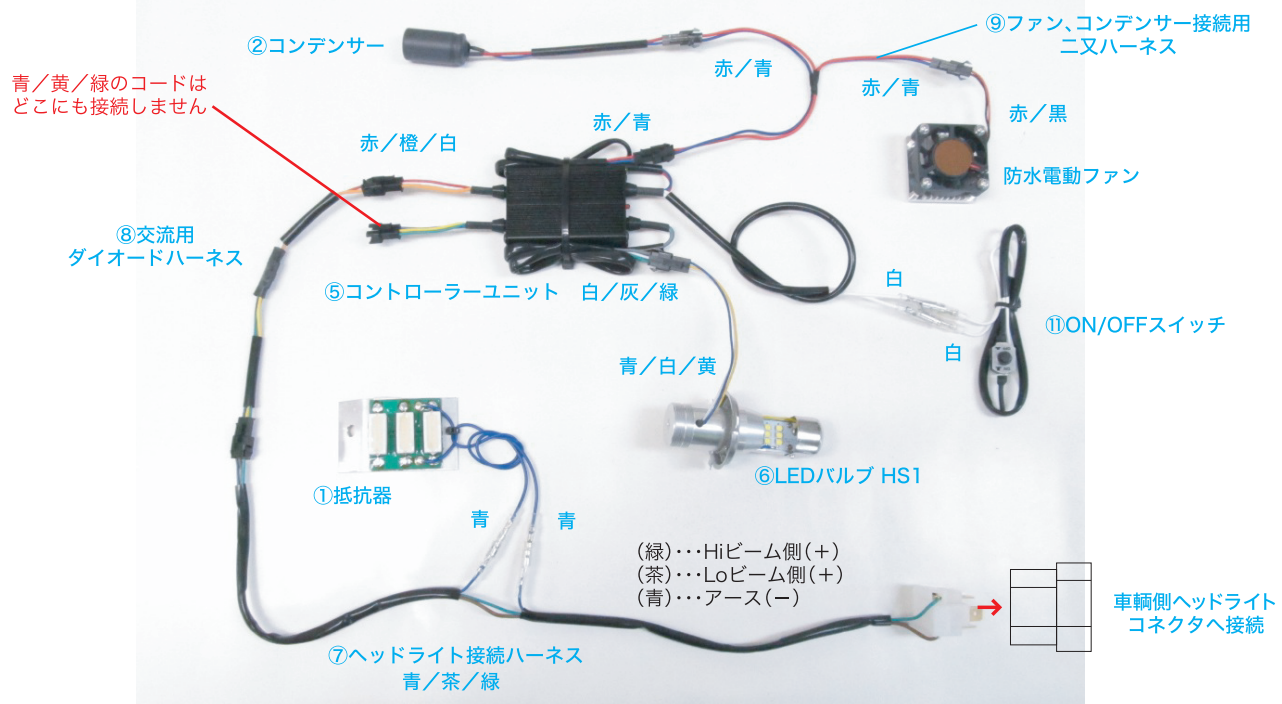


- ⑦ 下記の配線図に従って各カプラーを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。

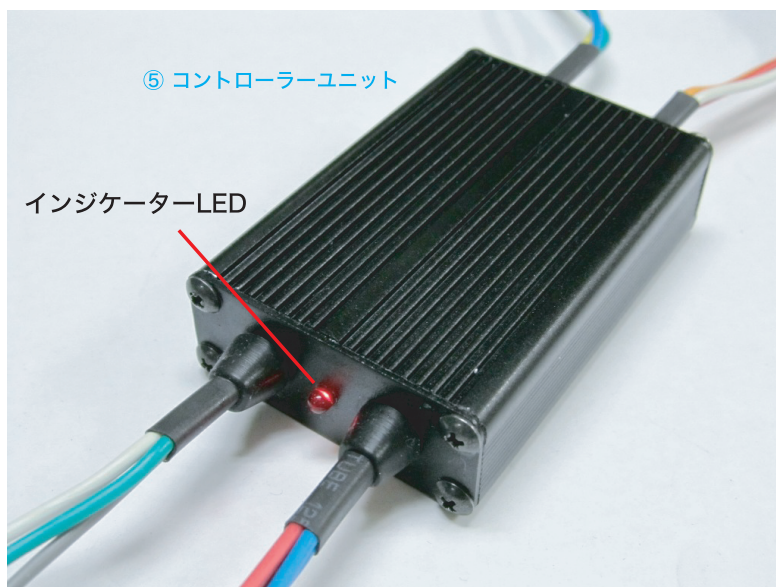
※光軸はヘッドライト下の調整ネジを緩めてヘッドライトを下向きに調整してください。

配線接続図

各コネクタはテーピングなど防水対策を行ってください。



コントローラーユニットのインジケータLEDランプについて



コントローラーユニットに電気が流れるとインジケータLEDランプが点灯します。

エンジン始動後にインジケータLEDランプが点灯せずLEDバルブも点灯しない場合は、配線図をご確認の上正しく接続し直してください。

部品表⑪のON/OFFスイッチについて

ON/OFFスイッチがONの状態の時に車両側のHi-Lo切替えスイッチをHiビーム側に入れると本製品はHiビームとLoビームのLEDチップ6個が全て点灯し、Hi-Lo同時点灯になります。
※その際の消費電力はハイビーム15w、ロービーム15wでそれぞれ約1,500ルーメンの点灯です。



●スイッチONで車両側のHi-Lo切替えスイッチがHiの状態ではHi-Lo同時点灯します。

※LEDバルブ取り付け後の動作確認の際は必ずONになっている事を確認してください。

●スイッチOFFの状態では、Hi-Lo同時点灯機能がキャンセルされてノーマルと同じ点灯状態を再現出来ます。ロービーム30w（約3,000ルーメン）で点灯し、ハイビームへ切替えるとロービーム側のLEDチップは消灯し、ハイビーム30w（約3,000ルーメン）で点灯します。走行シーンに合わせてお好みの点灯状態をお楽しみください。

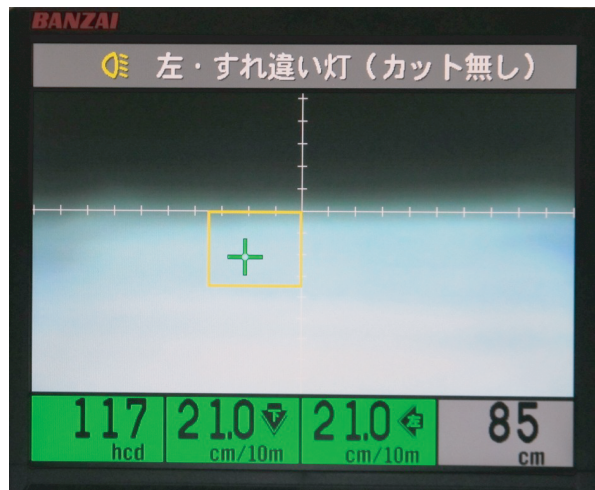
※光軸調整は必ずスイッチをOFFにしてください。

Hi-Lo同時点灯時はHiビームは15wで点灯しております。
ON/OFFスイッチがONの状態ではHi-Lo同時点灯したままでテスターに通すと、車種により正しい光軸調整が出来ない場合があります。

本製品はON/OFFスイッチがONの状態の時に車両側のHi-Lo切替えスイッチをHiビーム側に入れるとHiビームとLoビームのLEDチップ6個が全て点灯し、Hi-Lo同時点灯になります。
※その際の消費電力はハイビーム15w、ロービーム15wでそれぞれ約1,500ルーメンの点灯です。

【ロービーム点灯時】

ロービーム点灯時はON/OFFスイッチに関係なくロービームのみ30wで点灯致します。

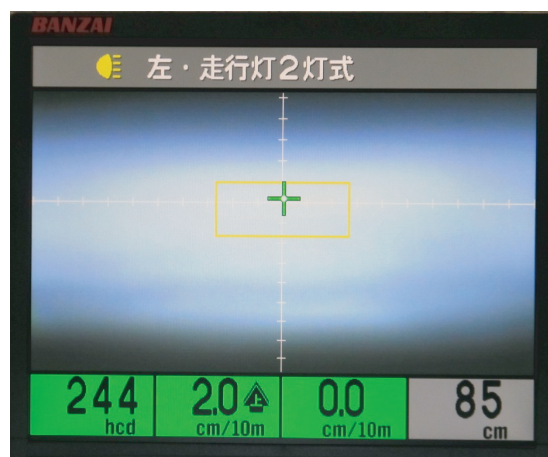
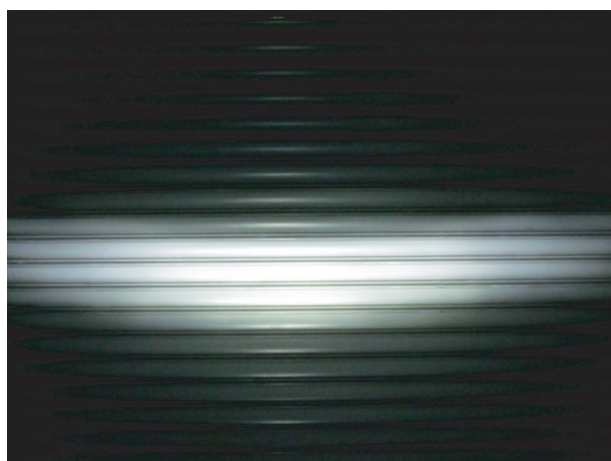


【ハイビーム点灯時にON/OFFスイッチをOFFにした場合】

ハイビーム点灯時にスイッチOFFでハイビームのみ30wで点灯致します。



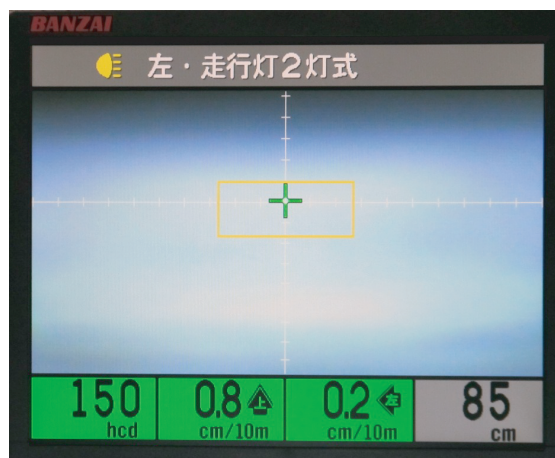
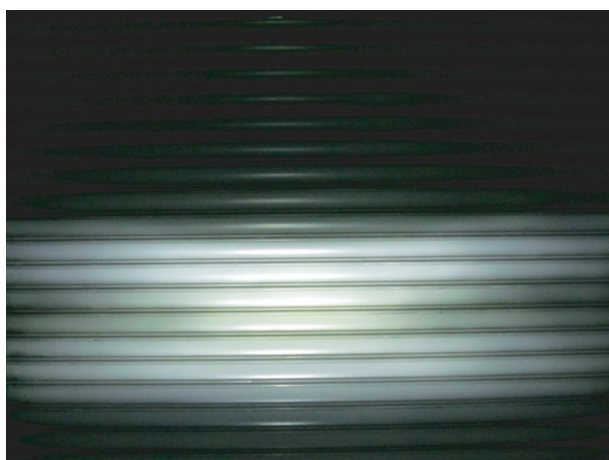
車両側Hi-Lo切替えスイッチがHiの状態
でハイビームのみ点灯します。



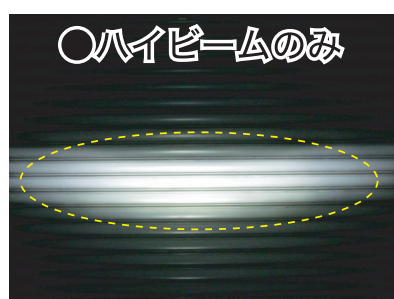
【ハイビーム点灯時にON/OFFスイッチをONにした場合】

ハイビーム点灯時にスイッチONでハイビームとロービームが同時点灯致します。

※その際の消費電力はハイビーム15w、ロービーム15wでそれぞれ約1,500ルーメンの点灯です。



ノーマルライトのハイビーム点灯時はロービームが消えてハイビームへ切り替わる構造なのが、ハイビーム+ロービーム=Hi-Lo同時点灯でハイビーム時の照射範囲が広く見やすくなります！



30w(約3,000ルーメン)



30w(約3,000ルーメン)



ハイビーム15w(約1,500ルーメン)
ロービーム15w(約1,500ルーメン)
合計30w(約3,000ルーメン)